

WA

木材の研究と普及

監修 北海道立林産試験場

ウツディエイジ

躍進を続ける留辺蘂木工
地球環境保全時代における木材利用
カラマツ・トドマツ造林木の材質と,
今・話題の製品開発事例



第43巻 / 通巻495号

社団法人 北海道林産技術普及協会

1994

11

ウッディ エイジ

木材の研究と普及

第43巻・通巻495号

目 次

躍進を続ける留辺蘿木工 1A
—「林産技術交流プラザ」木を活かす地域の実践例から—

特集 「林産技術交流プラザ」	
「林産技術交流プラザ」特集号を	
発行するにあたって 1	
地球環境保全時代における木材利用 2	
カラマツ・トドマツ造林木の材質と,	
今・話題の製品開発事例 10	
カラマツ材を用いた	
エクステリア関連製品の開発 18	

内外の話題

[塗膜の乾燥方法] 17	
[進歩が続く木工機械の自動化] 23	
愚感隨想 24	
行政の窓 25	
[間伐材利用拡大施設整備促進事業について]	
林産試情報（林産試験場報の紹介） 26	
林産試ニュース 27	



砂川市 北海道子供の国

道央自動車道から直接アクセスできる「北海道子供の国」。園内には様々な遊戯施設が用意されており、木製屋外遊具も数多い。表紙の写真はその中の一つで、恐竜型滑り台の頭部のアップである。

非常に単純な造形だが、迫力があり惹かれる。角材の無骨さと恐竜のイメージがうまくマッチした結果だろう。